

1. 貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,937,305	流動負債	2,464,306
現金及び預金	45,252	支払手形	966,033
受取手形	849,144	買掛金	254,886
売掛金	913,882	短期借入金	737,566
商品及び製品	364,590	未払金	230,011
仕掛品	387,425	未払費用	70,434
原材料	274,395	未払法人税等	29,720
貯蔵品	52,163	預り金	7,803
その他	50,451	賞与引当金	164,283
固定資産	3,122,669	その他	3,566
有形固定資産	1,994,813	固定負債	1,572,202
建物	466,371	退職給付引当金	1,558,465
構築物	34,206	役員退職慰労引当金	655
機械装置	953,748	環境対策引当金	2,000
車両運搬具	0	リース債務	11,081
工具器具備品	57,075	負債合計	4,036,508
土地	452,286	(純資産の部)	
リース資産	14,350	株主資本	1,819,158
建設仮勘定	16,774	資本金	100,000
無形固定資産	4,965	資本剰余金	205,053
ソフトウェア	4,965	資本準備金	205,053
その他	0	利益剰余金	1,648,564
投資その他の資産	1,122,890	利益準備金	76,125
投資有価証券	372,900	その他利益剰余金	1,572,439
出資金	10	繰越利益剰余金	1,572,439
繰延税金資産	719,139	自己株式	△ 134,459
その他	30,839	評価・換算差額等	204,307
		その他有価証券評価差額金	204,307
		純資産合計	2,023,466
資産合計	6,059,975	負債・純資産合計	6,059,975

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券及び出資金の評価方法及び評価基準

出資金・・・・・・・・・・ 移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの・・・・・・・・ 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの・・・・・・・・ 移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価方法及び評価基準

商品及び製品・仕掛品・原材料・貯蔵品・・・・総平均法に基づく原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

2. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産の減価償却方法(リース資産を除く)・・・・定額法

② 無形固定資産の減価償却方法(リース資産を除く)・・・・定額法

③ リース資産・・・・・・・・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法により算定しています。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法により算定しています。

3. 引当金の計上基準

① 貸倒引当金・・・・・・・・ 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金・・・・・・・・ 従業員賞与の支払いに充てるため、当事業年度末に負担すべき支給見込額を計上しております。

③ 退職給付引当金・・・・・・・・ 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

④ 役員退職慰労引当金・・・・ 役員の退職慰労金の支給に備えるために内規に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。

⑤ 環境対策引当金・・・・・・・・ 資産除去債務処理に備えるために当事業年度末に負担すべき処分見込額を計上しております。

4. 収益の計上基準

当社の事業は、シート事業、成型品事業、マイニング事業で構成されており、各事業において主に各製品の製造、販売を行っております。

これらの製品の販売については、主に当該製品の検収時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、主として当該製品の検収時点で収益を認識しております。

5. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 担保に供している資産は、ありません。

2. 有形固定資産の減価償却累計額・・・・・・・・ 8,939,071千円

減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。

3. 関係会社に対する金銭債権・金銭債務

短期金銭債権・・・・・・・・ 1,414千円

短期金銭債務・・・・・・・・ 797,149千円

III. 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高

売上高・・・・・・・・ 15,249千円

仕入高・・・・・・・・ 29,281千円

営業取引以外・・・・・・・・ 188,869千円

VIII. 関連当事者との取引に関する注記

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者との関係		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
			役員の 兼任等	事実上の 関係				
親会社	マクセル 株式会社	被所有 直接 90.8%	兼任 無	当社製品の販売 資金の借入 (注1)	資金の 借入	△ 36,793千円	短期 借入金	737,566千円
					利息の 支払 (注2)	8,030千円		
取引条件及び取引条件の決定方針等 (注1) マクセルグループ・プーリング制度を導入しており、期末残高はその時点の借入金を表しております。 (注2) マクセル(株)との借入金の金利は、市場実勢を勘案し、マクセル(株)と交渉の上で決定しております。								

IX. 1株当たり情報に関する注記

1. 1株当たり純資産額..... 10,937,657円15銭
2. 1株当たり当期純損失..... 100,328円48銭

X. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。